

地方独立行政法人大阪市博物館機構 学芸員採用試験実施要綱

(申込締切：令和3年11月15日(月))

令和3年9月17日

地方独立行政法人大阪市博物館機構

1 試験区分・職務内容・採用予定者数・受験資格

試験区分	職務内容	採用予定者数	受験資格
学芸員	<p>大阪歴史博物館 歴史（日本近世史）担当</p> <p>大阪歴史博物館で、主として日本近世史に関する資料の調査・研究、収集・保管、展覧会等の企画・立案・展示・撤収、普及・教育、その他館の運営に必要な学芸事務の業務に従事します。</p> <p>なお、業務の遂行に当たっては、日本近世史を中心とした資料に関する幅広い知識と、この分野の調査・研究に対して積極的に取り組んでいく強い意志と姿勢を必要とします。</p> <p>加えて、博物館運営に積極的に取り組む姿勢が求められます。</p>	1名	<p>次の(1)及び(2)をすべて満たす方</p> <p>(1) 昭和37年4月2日以降に生まれた方</p> <p>(2) 学校教育法に基づく4年制大学又は大学院において、歴史学（日本近世史）に関する専門課程を履修し、博物館法で定める学芸員資格を有する方、又は採用予定日までに資格取得見込みの方</p> <p>ただし、以下の方は受験できません。</p> <ul style="list-style-type: none">・成年被後見人又は被保佐人・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

2 選考方法

(1) 1次選考

提出いただいた書類をもとに1次選考を行います。下記6に記載の提出書類に不備のないようご注意ください。

選考結果は、令和3年11月22日(月)頃に到着するよう、可否に関わらず受験者全員に郵送で通知します。

合格者には、2次選考の受験票とともに、集合時刻・場所等の詳細について通知します。

※ 11月25日(木)までに通知が届かない場合には、同日17時までに提出先に必ずお問合せ

ください。

(2) 2次選考

筆記試験を行います。

日 時 令和3年11月29日(月) 午前9時30分 開始予定

場 所 大阪歴史博物館内4階第1研修室

※集合時刻及び場所の詳細については、1次選考合格者に通知します。

試験方法 専門試験(記述式)

試験内容 日本近世史及び博物館学に関する資料全般・専門知識について問います。

試験時間 2時間

選考結果 令和3年11月30日(火)頃に、合格者にメールで通知します。

合格者には、3次選考の受験票とともに、集合時刻・場所等の詳細について通知します。

(3) 3次選考

面接試験を行います。

日 時 令和3年12月6日(月)

場 所 大阪歴史博物館内5階大会議室

※集合時刻及び場所は、2次選考合格者に通知します。

試験方法 口述試験 1人15分程度

試験内容 個別面接を行います。

(4) 合格発表

令和3年12月20日(月)頃までに合格者本人に郵送で通知するほか、大阪市博物館機構ホームページ(採用・調達情報 > 採用情報)にも掲載します。

3 資格調査

受験資格の有無、申込書等記載事項の真否などについて行います。受験資格がないこと、提出された書類に虚偽の事実が認められた場合、その他不正行為が判明した場合には、採用の内定を取り消すことがあります。

また、採用後に虚偽の事実やその他不正行為が判明した場合は、当機構の規定により懲戒処分となることがあります。

4 採用の時期

(1) 採用は、令和4年4月1日の予定です(試用期間6ヶ月)。

(2) 採用予定日から心身の故障のため職務の遂行に支障をきたすこと、またはこれに堪えられない(継続的労務の提供ができない場合を含む)と認められるときには、採用の内定を取り消す場合があります。

(3) 辞退等の理由により採用内定者を採用できない場合は、2次選考受験者の内、成績上位者を採用する場合があります。

5 勤務条件等 ※下記条件等は、募集時点のものであり、変更する場合があります。

(1) 雇用形態

無期雇用

(2) 就業場所

大阪歴史博物館

〒540-0008 大阪市中央区大手前4丁目1番32号

※ただし、採用後、地方独立行政法人大阪市博物館機構が管理・運営する他の博物館相当施設等へ異動を命じる場合があります。

(3) 給与

当機構職員給与規程により支給

・本給（参考） 大学卒初任給 月額228,404円（地域手当16%を含む。）

※職歴や大学院の課程を修了し修士又は博士の学位取得などがある方については、その経歴に応じて加算されることがあります

・賞与 年4.482月（令和3年度見込。ただし、勤務成績によります。また、初年度は採用時期により変動します。）

【想定年収】

・大卒 40歳時 5,950,000円

・大卒 45歳時 6,260,000円

※現時点での当機構規程等による。

(4) 勤務時間

原則 9:00～17:30（うち休憩時間45分）

(5) 休日、休暇等

4週8休（勤務シフトによります）

年末年始（原則12月29日～翌1月3日まで）の休日

年次有給休暇20日、夏季休暇、結婚休暇、育児・介護休業制度などがあります。

(6) 昇給・昇格

あり

(7) 通勤手当

当機構規程による。1ヶ月あたり55,000円まで。

(8) その他の手当

扶養手当、住居手当、超過勤務手当等

6 申込方法等

次の(1)から(8)の書類を**令和3年11月15日(月)17時までに**「8 提出先及び問い合わせ先」の「(1)書類の提出先」まで郵送（書留郵便）してください。消印有効ではありません。また、提出書類の持ち込みはできません。

封筒の表に「学芸員採用応募書類(日本近世史)在中」と朱書きしてください。

(1) 職員採用申込書（指定様式）

※ 指定様式については、当機構のホームページ（<https://ocm.osaka/recruit/>）からダウンロードしてください。

※ 「氏名（自署）」欄以外は、手書き、パソコン打ちとも可。

※ 申込者本人に連絡をとることがありますので、確実に連絡の取れる連絡先（携帯電話、メールアドレスなど）を明記してください。

(2) 大学の卒業証明書及び成績証明書 各1通 ※コピー不可

- (3) 大学院の修了（見込）証明書及び成績証明書（該当する方のみ） 各1通 ※コピー不可
※ 大学院博士課程に在学中の方は、修士課程及び博士課程両方の終了（見込）証明書及び成績証明書を提出してください。
- (4) 学芸員の資格を有する場合は、博物館に関する科目の単位取得証明書（上記(2)又は(3)と重複する場合は不要）1通 ※コピー不可
- (5) 在職証明書（該当する方のみ） 1通 ※コピー不可
- (6) 卒業論文、修士論文又は博士論文がある場合には、それらのタイトル及び要旨（各800字以内。作成中のものも含む。）
- (7) 修士論文・博士論文・学術論文・学会発表・調査報告書等の業績がある場合には、その業績リスト1部及び論文等の別刷又はコピーの主要なもの5編以内
- (8) 1次選考結果返信用封筒（長形3号定形12cm×23.5cm。送付先の郵便番号、住所、氏名を明記し、84円切手を貼付すること）

7 その他

- (1) 地方独立行政法人大阪市博物館機構は、文部科学省及び独立行政法人日本学術振興会の科学研究費補助金を申請できる研究機関に指定されています。詳しくは「KAKEN-科学研究費助成事業データベース」をご参照下さい。
- (2) 提出書類等は返却いたしません。当館で責任を持って廃棄します。ただし、採用された方のものについては、採用後の人事管理等に使用します。
- (3) 合否結果については、受験者本人以外には通知しません。また、電話やメール等でお問い合わせいただいてもお答えできません。
- (4) 日本国籍を有しない方で、採用時に当該業務に従事可能な在留資格がない場合には採用されません。

8 提出先及び問い合わせ先

- (1) 書類の提出先

大阪歴史博物館総務課

〒540-0008 大阪府中央区大手前4丁目1番32号

電話番号 06-6946-5728

※お問い合わせは、火曜日（祝日の場合は翌日）を除く月曜日・水曜日から日曜日の9時から17時まで受付。

- (2) 試験に関する問い合わせ先

大阪市博物館機構事務局総務課

〒540-0008 大阪府中央区大手前4丁目1番32号

電話番号 06-6940-4330

※お問い合わせは、平日の9時から17時まで受付。